

第16回新型コロナウイルス対策本部会議 本部長追加指示

令和2年12月21日

新型コロナウイルス対策本部

本部長 市長 若林 洋平

新型コロナウイルス感染症は、全国各地で新たなクラスターが発生するなど、新規感染者数の増加が著しく、一日の感染者数が過去最多を更新する自治体が連日のように報道されている。まさに第三波とも言える状況であり、国では「GO To キャンペーン」の見直しを実施、東京都では「年末年始コロナ特別警報」を発出し、移動の自粛を呼び掛けるなど各種施策を講じている。静岡県においても、静岡市や浜松市、富士市など各地でクラスターが発生するなど、感染者数の増加に歯止めがかからず、警戒レベル4(県内警戒・県外警戒)となっており、感染が拡大している地域への移動は最大限の自粛と警戒が必要である。

本市でも引き続き市民の皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、決して油断することなく、高い緊張感を持ち、今後の感染拡大を防止するため、前回の本部長指示に加えて以下のとおり指示する。

- (1) 発熱等診療医療機関として市民の発熱外来に対応していただく市内の医療機関に対し、必要となる医療物資の提供などの支援を行うこと
- (2) 令和3年1月に実施予定の成人式については、感染リスクの軽減のため、一堂に会することなく、Web等を活用した新しい形式とすること
- (3) 職員は会食等を行う際には、感染拡大防止の観点から8人以下を基本とし、5人以上の場合にはテーブルを分けるなどの対策を行うこと